



出窓用面格子 ヒシクロス格子 出窓用面格子 セキュリティ格子

取付け説明書

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 面格子の落下・転落防止のため、下記事項を厳守してください。
- 面格子は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじ等を指定の数量お使いください。
- 出窓方立のブラケットB取付け穴は、必ずφ3.5であけてください。

■施工上のおお願い

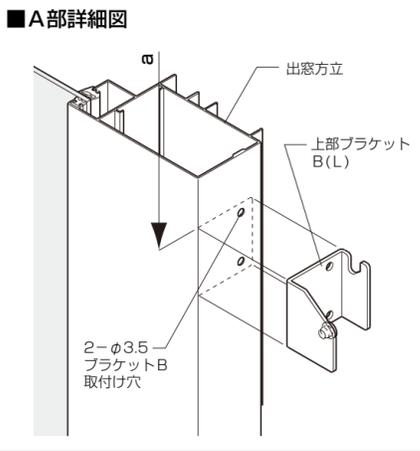
- 面格子は室内側からねじ止めするため、ガラス及び障子を組み込む前に取り付けてください。出窓の品種によっては面格子が取り付けられない場合があります。
- セキュリティ格子の羽根には、油煙がかからないようにしてください。割れるおそれがあります。
- 不在の時は、人が侵入するおそれがありますので窓を施錠してください。
- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■取付け順序

1 1 ブラケットB取付け穴の加工

※出窓方立に取付け穴が加工されているものは不要です。

- 1 a・b・c寸法位置にブラケットBを当て、加工位置を決めます。
ただしシンフォニー出窓L型にヒシクロス面格子を取り付ける場合、下部ブラケットBの横方向の加工穴位置は上部と合わせてください。
- 2 出窓方立に、φ3.5のドリルでブラケットB取付け穴をあけます。

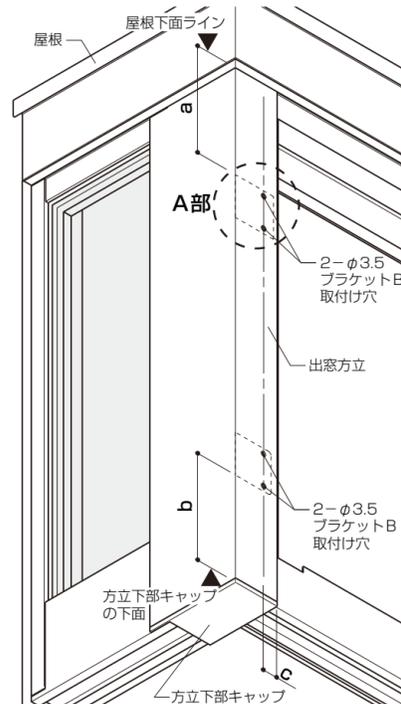


▲注意
●必ずφ3.5の下穴をあけてください。

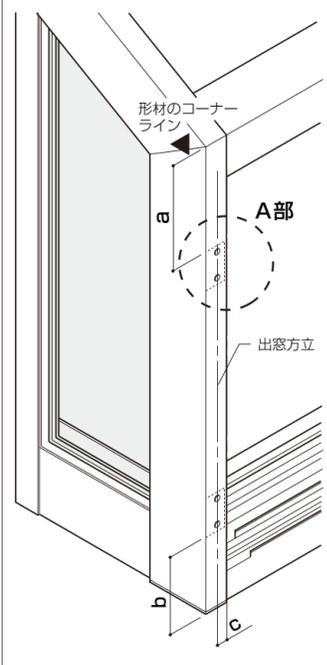
■ブラケットB固定位置

品 種	KB, BB型 サーマルII・シンフォニー 出窓B型・BB200	KL, KL200型 シンフォニー出窓L型	KT, LT, BT KT200, LT200 BT200型
a寸法	83	83	113.5
b寸法	83	83	83
c寸法	14.5	14.5	20

●KB・BB・KL・KL200型・BB200 サーマルII・シンフォニー出窓B型 シンフォニー出窓L型

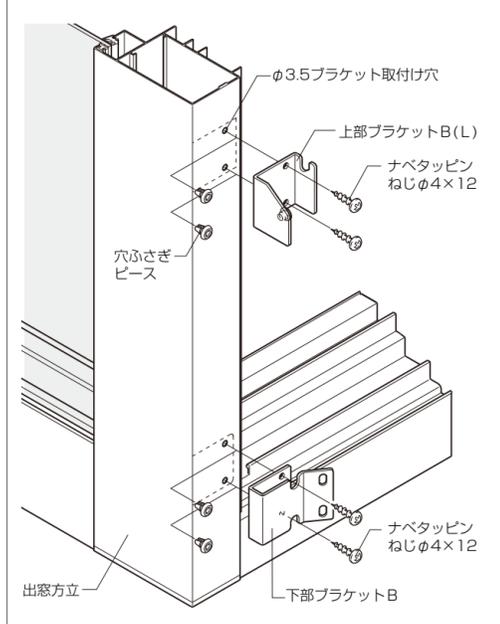


●KT・LT・BT・KT200型 LT200・BT200型



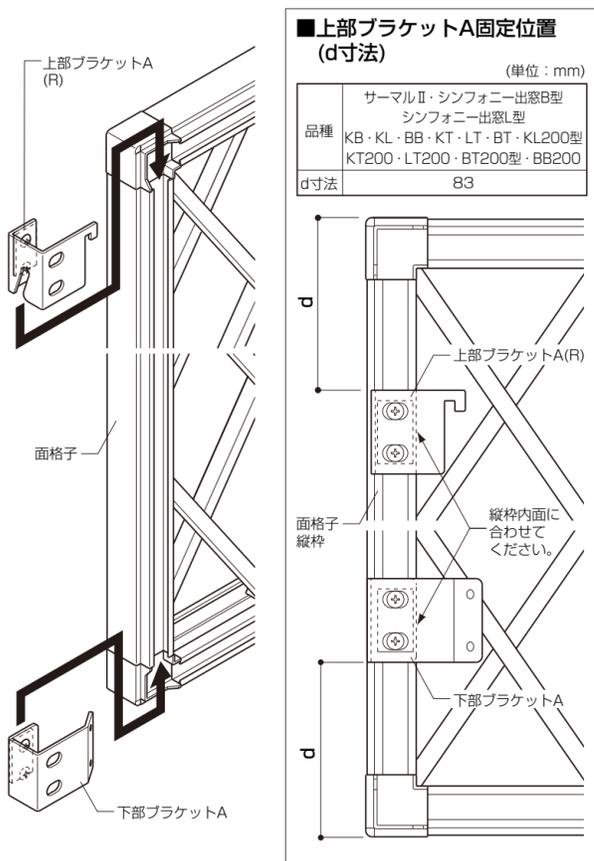
2 2 ブラケットBの取付け

- 出窓方立にブラケットBをねじ止めします。
※穴ふさぎピース付きのものはピースを取り外してから固定してください。
※上部ブラケットBにはLRがあります。下図で確認の上、取り付けてください。



3 3 ブラケットAの取付け(ヒシクロス格子)

- 面格子にブラケットAを差し込み、上部を指定の位置でねじ止めします。

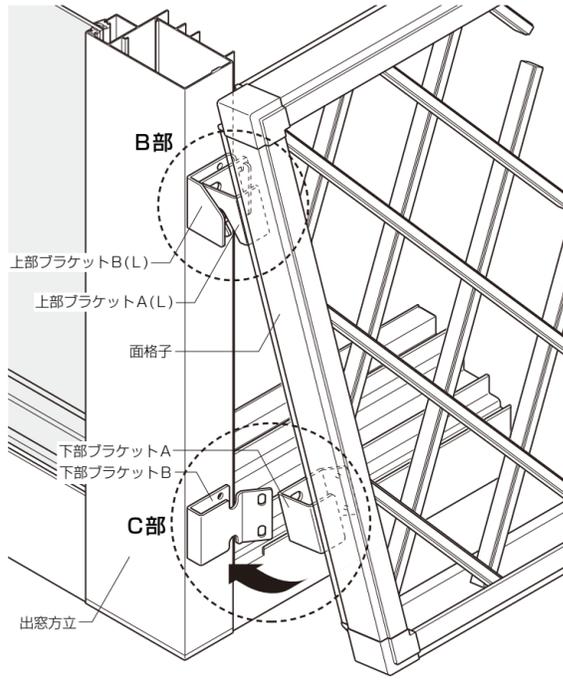


■上部ブラケットA固定位置 (d寸法) (単位: mm)

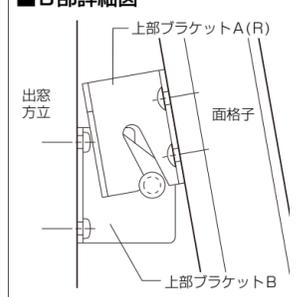
品 種	サーマルII・シンフォニー出窓B型 シンフォニー出窓L型 KB・KL・BB・KT・LT・BT・KL200型 KT200・LT200・BT200型・BB200
d寸法	83

4 4 面格子の取付け

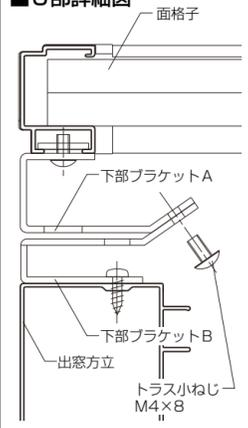
- 1 面格子側の上部ブラケットAを出窓方立側の上部ブラケットBに引っかけます。
- 2 室内側から、下部ブラケットBに下部ブラケットAの取付け穴を合わせてねじ止めします。



■B部詳細図



■C部詳細図



※セキュリティ格子の場合は、裏板が面格子に付いていますのでブラケットAを直接裏板に取り付けてください。

■参考納まり図

